

タイムスケジュールについて8/21(日) 第4戦 テルル桶川スポーツランド FIM MiniGP JAPAN × 千葉北ポケバイコース

選手受付	7時 00分 ~	
フリーフィング	8時 00分 ~	
フリー走行①	9時 00分 ~	各フリー走行 暫定 20分
フリー走行②	10時 00分 ~	
ポケバイ走行①	10時 30分 ~	ポケバイフリー走行は 暫定 15分
フリー走行③	11時 00分 ~	各フリー走行 暫定 20分
ポケバイ走行②	11時 30分 ~	ポケバイフリー走行 暫定 15分
屋食・休憩	15時 00分 ~	
予選①	11時 30分 ~	各予選 暫定 10分
予選②	12時 30分 ~	
RACE 1 決勝レース①	13時 30分 ~	決勝レース 周回数 12周
表彰式	14時 30分 ~	
ポケバイ模擬レース周回数	14時 50分 ~	周回数 6周
RACE 2 決勝レース②	15時 30分 ~	決勝レース 周回数 12周
表彰式	15時 50分 ~	
終了		

※ 参戦選手の当日暫定スケジュールとなり、当日天候などに伴う時間変更がある場合がございます。

大会開催日程

第1戦 2022年 4月16日(土)	RACE 1	RACE 2	筑波サーキット	コース1000
第2戦 2022年 5月15日(日)	RACE 1	RACE 2	モビリティリゾートもてぎ 北ショートコース	
第3戦 2022年 6月19日(日)	RACE 1	RACE 2	モビリティリゾートもてぎ 北ショートコース	
第4戦 2022年 8月21日(日)	RACE 1	RACE 2	テルル桶川スポーツランド	
最終戦 2022年 9月4日(日)	RACE 1	RACE 2	筑波サーキット	コース1000

コラボレース

千葉北ポケバイコース
千葉北ポケバイコースは「日本で唯一のポケバイコース」です。



[ご協賛企業様]



お問い合わせ MiniGP 運営事務局 minigp-jp@p-up.world 営業時間: 9:00 ~ 17:00 (土日祝除く)

[主催] P-UP World

[運営] MotoUP

株式会社 P-UP World
〒120-0034 東京都足立区千住1丁目4-1
東京芸術センター 11F

株式会社 MotoUP
〒114-0002 東京都北区王子3丁目20-2

WEB <https://www.p-up.world>

WEB <https://moto-up.com>

世界へ走れ。

ROAD TO MotoGP

FIM MiniGP について

2021年にFIM(国際モーターサイクリズム連盟)と『MotoGP™世界選手権』の商業権を所有する、DORNAスポーツは共に“Road to MotoGP™”の新たなプラットフォーム『FIM MiniGP World Series (ミニGPワールドシリーズ)』を新設。

『FIM MiniGP World Series』は、世界各地で開催される大会を同じ傘下に置き、マシンや競技・技術規則など、レギュレーションを統一することで、世界中のヤングライダーに平等なプラットフォームを提供し、『MotoGP™世界選手権』昇進に向けた、スキルアップとチャンスを与えることを目的としています。

初年度となる、2021年は「アルペ・アドリア、北米、フランス、アイルランド、イタリア、マレーシア、オランダ、ポルトガル、スペイン、イギリス」で開催。

2022年は、昨年開催された国に加え、新たに「オーストラリア、オーストリア、インドネシア、カタール、日本」で開催されます。

国際モーターサイクリズム連盟または、国内連盟によって設定さ



れた基準を満たした、サーキット場で開催され、競技を統一化する目的で、同じ競技規則及び技術規則に準拠します。エントリー可能な年齢は、10歳から14歳までとし、使用するミニバイクは『Ohvale(オーバーレ)』社の『Ohvale GP-0 160』、タイヤは『Pirelli(ピレリ)』社、潤滑油は『Motul(モチュール)』社を使用します。

日本シリーズの年間ランキング上位トップ3には、2022年に開催が予定される『MiniGP World Final』に参加する権利が与えられ、『MiniGP World Final』勝者には次のステップとなる『Road to MotoGP™』のプログラムの選考会参加または、直接の参戦が提供されます。



日本シリーズについて

シリーズ戦と呼ばれる『FIM MiniGP JAPAN Series』は、2022年5大会10戦に渡って行なわれる「年間シリーズ戦」です。ラウンド毎の取得ポイントの合計により、年間ランキングを決定します。MotoGPのチャンピオンシップと同じような形式です。年間ランキング上位3名の選手には、2022年に開催が予定されている『MiniGP World Final』に参加する権利が与えられ、『MiniGP World Final』勝者には次のステップとなる『Road to MotoGP™』のプログラム選考会参加または、直接の参戦が提供されます。

今年度は、「筑波サーキット コース1000」「ツインリンクもてぎ北ショートコース」「テルル桶川スポーツランド」において、全10戦を予定しております。シリーズ戦は年間エントリー15名とスポットエントリー最大3名で行います。

また、競技車両はOHVALE(オーバーレ)GP-0 160を主催者にて整備・点検をしたモノを各選手へ各戦ランダムにレンタルします。競技車両の管理・整備は主催者側より専任メカニックが配置され3台の車両に対し1名が管理・整備をする。

対象年齢 10歳から14歳

無料観戦

世界へ走れ。

日本初開催



FIM MiniGP JAPAN SERIES

第4戦 テルル桶川スポーツランド

[開催日] 2022年 8月21日(日)

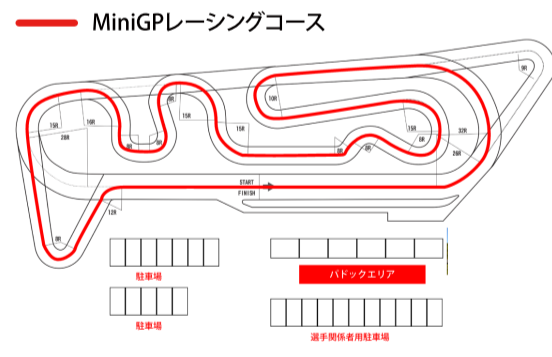


ヤングライダーの登竜門!
FIM MiniGP ジャパンシリーズ開催

会場案内図



〒363-0027 埼玉県桶川市川田谷字上野 7921-3



交通案内



車でお越しの方

カーナビに上記の住所または電話番号を入力し、目的地に設定してください。各高速道路の降り口は下記の通りとなります。

- 圏央道(最寄り高速道路)**
桶川北IC・川島ICにて下車
- 首都高埼玉大宮線S5(5号池袋線)**
与野ICにて下車
- 関越道**
川越ICにて下車

各IC下車後、埼玉県道12号線「太郎右衛門橋」方面へお進み下さい。太郎右衛門橋西側終点に隣接している交差点を「交通教育センター」方面へ進み、その先の「ホンダエアポート」方面へ進みます。ホンダエアポートの施設内道路を進み、突き当りを右折、途中から砂利道となりますが、そのまま直進200m程で右側に当施設が見えて参ります。

【注意】上野方面にある桶川スポーツランド最寄り橋「日誌橋」方面よりお越し頂く場合は、当施設へと続く砂利道が大変荒れている為、ホンダエアポート方面からの迂回をお勧めします。



電車でお越しの方

桶川スポーツランドの最寄り駅は、JR桶川駅です。JR桶川駅からはバスまたはタクシーをご利用ください。

東京駅から

東京(JR京浜東北線or山手線約55分) → 上野(JR高崎線・約40分) → 桶川駅

上野駅から

上野駅(JR高崎線・約40分) → 桶川駅

新宿駅から

新宿駅(JR湘南新宿ライン約40分) → 桶川駅

新宿駅から

新宿駅(JR埼京線15分) → 赤羽(JR高崎線30分) → 桶川駅



JR桶川駅から桶川スポーツランドまでの道のり

タクシーの場合
桶川駅西口に待機しているタクシーをご利用ください。桶川スポーツランドまで20分くらいです。料金は2,500円程度です。お帰りの際の最寄りタクシー会社 桶川タクシー有限公司 / 配車室TEL:0120-75-1046



公式アカウント



公式 YouTube はこちら



@MiniGP_JP



#ミニGP

で、未来のMotoGPライダーを応援してくださいませ!



@minigp_japan

公式サイトはこちら



@MiniGP_JP



<https://minigp.jp>

動画配信については、随時アップデートしてまいりますので楽しみに!

Twitterは、速報アカウントとしてみなさまへお届けしております。



FIM MiniGP
JAPAN SERIES

日本初開催! 歴史的な第4戦目

対象年齢 **10歳から14歳まで**

2022年4月1日時点までに満10歳
になっていること

2022年12月末日時点で
満14歳でなければならない



年間参戦ライダー

年間参戦 **14名**

RIDER

すべてのライダーは「イコールコンディション」

シリーズ第5戦
毎戦上位 **3**名が表彰されます。

Race1の1~3位 Race2の1~3位

ポイント表について

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位
20	17	15	13	11	10	8	6	4	3	2	1

暫定トップ3

TOP 3

シリーズポイント暫定順位
※第1戦後のポイントとなります

1位
97 pt

松山 遥希 Matsuyama Haruki 15

ROUND 3 INTERVIEW

「レース1よりもレース2で引き離れてしまったのが本当に悔しいです。レース2は、序盤にペースを上げることができなかったことが敗因です。フリー走行、公式予選という流れをキープできていましたが、レース1では緊張し過ぎてしまい、プレッシャーに負けてしまっていたので、メンタル面をもっと強化して、また勝つことができるように努力します」

2位
83 pt

池上 聖竜 Ikegami Seiryu 02

ROUND 3 INTERVIEW

「レース序盤から、とにかく前に出て全力で走ろうと思っていて、それを実行できたのがよかったと思います。レース1、レース2と勝つことができ、すごくうれしいです。ようやくMiniGPで優勝できたので、この後の2戦4レースも勝てるように努力していきます。アドバイスをくださったアドバイザーやミニバイク関係の皆さん、支えてくれた両親に感謝したいです。ありがとうございました」

3位
82 pt

齊藤 太陽 Saito Taiyo 07

ROUND 3 INTERVIEW

「レース1もレース2もそうだったのですが、レース序盤にシフトアップするときにギア抜けを起こしてしまいポジションダウンしてしまいました。レース1は、そこから追いついていくことができ、最終的にトップでゴールすることを狙っていました。実際は勝負するところまでいけず悔しいレースになりました。レース2はレース1よりもスタートは、まだよかったのですが、終盤にギア抜けが何度も出てしまい苦しいレースになりました。ライディング面でも課題があったので、次戦は克服して挑みたいですね」

順位	ポイント	ゼッケン	名前
4	66	4	国立 和玖
5	56	9	中谷 健心
6	46	13	吉原 真之介
7	42	8	知識 隼和
8	40	3	森山 湊
9	39	12	濱地 柊音
10	29	5	立野 礼恩
11	23	11	石川 蒼大
12	18	6	知識 可穂
13	6	16	今井 勝也
14	2	10	松尾 雅道
15	0	14	徳田 翔

レース結果について

第3戦時のレース結果は
右記 QR コードより



レース結果については
Twitter にて告知!



@MiniGP_JP

ROUND 4

残り2戦4レース、どんなドラマが

レースのみどころ!

逃げる松山遥希、追う池上聖竜と齊藤太陽
残り2戦4レースでどんなドラマが待ち受けているか?!



FIM MiniGPジャパンシリーズ ROUND 4 PREVIEW

シリーズ第3戦は、ちょうどターニングポイントとなり、新たな展開となった。第1戦、第2戦と運も味方につけ4連勝を飾った松山遥希が連勝記録を伸ばすかと思われたが、池上聖竜がダブルウィンを飾る。齊藤太陽も着実にポイントを重ね、トップの松山に対して、池上が83ポイント、

齊藤が82ポイントと猛追している。

第4戦の舞台は、テルル桶川スポーツランド。シーズン開幕前に、ここで初めてテストを開催し、OHVALE(オーバーレ)GP-0 160を初めてライディングした。あれから3戦6レースをこなし、マシンにも慣れてきていることから、よりレベルの高い戦いとなることは間違いない。開催予定日は、8月21日(日)と、厳しい暑さに加え、張り替えられた路面コンディションと課題が多くライダーに降りかかる。

第3戦を終え、ポイント上では、トップ3が抜きん出ているが、国立和玖、中谷健心、吉原真之介、知識隼和などが、速さを身につけてきており実力が拮抗。第4戦は、トップ争いに加わってくるライダーが多くなりそうだ。

今回の第4戦テルル桶川スポーツランドが終われば、残すは最終戦筑波コース1000(9月4日開催予定)のみとなる。日本初開催となるMiniGP。どんなクライマックスが待っているのだろうか。

▼ up next
ROUND 5 最終戦 2022年9月4日(日)
SEP 筑波サーキット コース1000

※ 年間参戦選手の暫定ポイントランキング

FIM MiniGP
JAPAN SERIES

